



障がい者支援施設  
**チャレンジめいとくの里**

生活介護 施設入所支援  
短期入所 日中一時支援

〒861-5503 熊本市北区明徳町707-1  
☎096-215-9101 ☎096-245-2344  
mail c.meitoku@meitokukai.jp



**ゆめくらしワークス事業部**

就労移行支援 生活訓練  
就労継続支援B型

☎096-215-9103 ☎096-273-6343  
mail meitokunosato-works@meitokukai.jp



障がい者グループホーム  
**ゆめくらし事業所 orangehouse**

共同生活援助

〒861-5503 熊本市北区明徳町948-1  
☎096-223-5161 ☎096-245-5951  
mail yumekurashi-orange@live.jp



地域生活支援センター **チャレンジ**

相談支援事業

〒861-0132 熊本市北区植木町植木163-1-1F  
☎096-227-6450 ☎096-227-6451  
mail meitoku-challenge@live.jp



障がい福祉サービス事業所  
**ケア・ハピネス**

〒861-5512 熊本市北区梶尾町1379-3  
☎096-245-6611 ☎096-245-3399  
mail happiness@meitokukai.jp



フェイスブック始めました。  
ログインを!!



<https://ja-jp.facebook.com/meitokukai>



# Challenge News

【チャレンジニュース】

2016  
No.90  
1月号



## チャレンジめいとくの里

## 通所部

### 目次

- P1 新年のご挨拶、第11回めいとくフェスタ
- P2 通所家族会施設見学、送迎スタッフ権利擁護研修
- P3・4 グループホーム オレンジハウス
- P5・6 法人研修委員会、職員紹介



## 新年のご挨拶

社会福祉法人 明徳会  
理事長 樺嶋 潤一郎

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、当法人の運営に格別のご支援とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

昨年は、北区梶尾町に生活介護サービス事業所ケア・ハピネスを開設することが出来ました。チャレンジめいとくの里では生活介護定員80名で、5つの特徴のある日中活動を提供させていただいております。ケア・ハピネスでは40名定員に対して3つのグループがあり、生活介護だけで合わせて8種のバリエーションの中からグループを選んでいただくことが可能になりました。

今年は、障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律いわゆる「障害者差別解消法」が4月に施行する予定があり、福祉事業者として一層の自己研鑽に励みより良い福祉社会実現の為に力を発揮していきたいと思っております。

人権尊重、権利擁護、家族の思いを大切にする施設運営を軸に、今後も皆様のご期待に浴えますよう、スタッフ一同頑張っておりますので、ご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様のご多幸とご健勝を祈念しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

## 第11回 めいとくフェスタ



### たくさんのご来場、ありがとうございました。

平成27年11月7日(土)、第11回めいとくフェスタを開催いたしました。天候にも恵まれ、沢山のお客様にお越し頂き大盛況のうちに終わることが出来ました。これもひとえに、日頃から近隣のみなさまのご理解とご協力、関係機関のみなさまからのたくさんのご支援の賜物と存じます。

今年も“おもしろくて楽しい”めいとくフェスタをお届けいたしますので、是非お越しください!また、お会いしましょう!



第11回めいとくフェスタ  
実行委員長 中島 裕輔

## 明徳会 法人見学

昨年11月に通所家族会から「普段利用している明徳会を見学したい」とのご要望があり、当法人事業所チャレンジめいとくの里(施設入所支援、生活介護、短期入所、日中一時支援A型) ゆめくらしワークス事業部(就労移行支援、生活訓練、就労継続B型) オレンジハウス(グループホーム)、ケア・ハピネス(生活介護・通所型)の施設見学会を実施いたしました。



27年4月開所  
ケア・ハピネスの  
見学風景

見学終了後の質疑応答では、  
貴重なご意見を  
いただきました。

入所家族会については、平成28年2月実施予定です。

## 送迎スタッフ権利擁護内部研修会



日頃、ご利用者様の送迎を担当している送迎スタッフ。ただただ安全に送迎するのが明徳会の送迎ではないとの信念を持って日頃の業務に当たります。今回の内部研修会は、送迎スタッフ12名全員が出席。理事長、施設長からの講話を含め、権利擁護についての研修会を実施いたしました。

障害者虐待の事例を検証して、利用者支援の心構えや丁寧な言葉遣いの確認などをおこないました。これからも更なるサービスの向上を目指します。

# ゆめくらし事業所のグループホーム 『オレンジハウスの一日を紹介』

ゆめくらし事業所グループホーム「オレンジハウス」では、ご利用者様一人ひとりが、自分らしい生活を過ごすことをモットーに「自己決定」「自己選択」を大切に一人ひとりのニーズに合わせた生活を送っていただいています。

また、入居ご利用者様自身が出来る事は、自分たちで行っていただき、サポートが必要な方に対しては支援員・世話人がお手伝いしながら生活をサポートいたします。  
今回のチャレンジニュースでは、オレンジハウスの一日を紹介いたします。



7:00



## 健康チェック

毎朝、起床後は検温と健康チェックを行います。健康状態は、日中帯に利用される各施設や看護師と情報を共有して体調不良時は通院やグループホームでの療養をされます。

## 朝食

自分たちで皿を準備して、注ぎ分けをします。食べ終わった方から洗い物もしていただきます。  
毎週、土曜日の昼食と日曜日の朝食は話し合っってメニューを決めて、支援員と一緒に調理をし栄養士の指導のもと栄養バランスにも気を付けています。

8:00



8:30



オレンジハウスの  
トイレは  
ピカピカですよ～

## 掃除

朝食後に各自の居室やトイレ、廊下などの掃除を取り組まれています。

9:20



天気の良い日は毎日、歩いてめいとくの里に向かいます。

16:00



## 帰宅

16時に帰宅されると、外に干した洗濯物を取り込みます。その後に入浴を行います。

18:00



## 夕食

夕食は、めいとくの里で調理したものを、職員も含めみんなで協力し取り分けて準備をします。

19:00



## 余暇時間

余暇時間は居室で過ごされる方や、リビングで入居ご利用者様同士カルタやトランプを楽しまれています。

20:00



## 茶話会

毎週木曜日に20時からは“楽しい会”をリビングで30分程度開催。内容としては、土曜日の昼食、日曜日の朝食のメニュー決めや、入居ご利用者様の良いところを見つけ、発表する場となっています。

## 原口地区 クリーン作戦



10月25日(日)原口地区のクリーン作戦に初めて参加させていただきました。地域の方々とごみの分別などを頑張りました。

## オレンジハウスの週末



週末在園されるご利用者様の希望を聞き取って外出を企画。なお、ご利用者様同士で買い物に出かけることもあります。



# 研修・運営ポリシー委員会紹介

平成27年4月に障がい福祉サービス事業所ケア・ハピネスがオープンし、明徳会は本格的に複数事業所体制へと移行しました。それに伴い、委員会組織を刷新し、法人全体にかかる案件を検討・実施する法人委員会を立ち上げました。

法人委員会には「研修・運営ポリシー委員会」、「権利擁護委員会」、「広報委員会」3つの委員会を組織。法人の意向を各事業所に伝達及び浸透させる役割を担っています。

今回は「研修・運営ポリシー委員会」にスポットを当てご紹介させていただきます。「研修・運営ポリシー委員会」は外部研修の取りまとめや内部研修の立案・実施。運営ポリシーの実現と啓発を行う委員会です。

今年度の運営ポリシーは「明徳会らしいサービスを作り出そう」を掲げ職員一人ひとりが、出来る支援や技術を発揮して「明徳会らしさ」とは何かを、再認識する研修会を定期的で開催しております。



27年度 内部研修年間スケジュール		
5月	28日	運営ポリシー（そよかぜ、わかば）
6月	20日	内部研修（感染・食中毒と服薬）※従事者全員対象
7月	10日	内部研修（てんかん発作、水中毒）※従事者全員対象
	30日	運営ポリシー（きらり、生活訓練、あおぞら）
9月	24日	運営ポリシー（さくら、就労継続B型、オーパス）
10月	10日	内部研修（権利擁護）※従事者全員対象
12月	17日	運営ポリシー（ラフ、Rog cafe、就労移行）
	19日	内部研修（服薬、感染）※従事者全員対象
2月	20日	内部研修（モチベーションアップ）※全職員対象
3月	26、27日	年度末職員研修 ※全職員対象

※内部研修不参加者については、研修の動画を見てレポートを提出します。

## 10月権利擁護研修風景



# 運営ポリシー研修について

運営ポリシー研修は、明徳会全事業所を対象に「明徳会らしいサービスを形にする」をテーマに各事業所の取り組みを発表します。グループ発表をすることで、グループ間のコミュニケーションを図りグループの現状把握と課題の抽出。他グループの取り組みや状況を知ること支援のヒントを見出し活かすことができます。

なお、最優秀発表グループには副賞があります。



グループ発表

## ☆運営ポリシー研修会で発表して☆



さくらグループ：入職1年目  
戸浪 朋子

グループ発表をするにあたり、グループが行っている「めいとくらしいサービス」を話し合いました。普段活動している内容の中にも、グループ支援員一人ひとり色々な考えがあることを知り、毎日の活動の中でご利用様が楽しみながらめいとくの里で輝ける支援を、グループ内でもっと深めていこうと考え直すきっかけとなりました!!

また、他のグループの活動内容を知り各グループの支援に対する想いを感じました。当施設はグループごとに、ご利用者様のニーズや活動内容が大きく異なります。各グループが考えている支援を共有してもっと法人全体のサービスの質が高まるように今後も全員で協力していきたいと強く思いました!!

## 新任職員紹介



中山 辰男  
職種：送迎スタッフ  
「新人の中山です。頑張りますのでよろしくお願いします。」



阿部 真一  
職種：生活支援員  
所属：生活介護（オーパスG）  
「平成27年9月から明徳会に入職しました阿部です。精一杯頑張ります。」



村田 早苗  
職種：看護師  
「心と心が通じ合えるような看護を目指して行きたいと思っています。」



若宮 嘉人  
職種：送迎スタッフ  
「モットーは安全運転です。よろしくお願いします。」



寺床 治子  
職種：看護師  
「ご利用者様への家庭的な対応を心がけ健康維持に努めます。」



嶋村 鮎美  
職種：生活支援員  
「平成26年11月に男の子を出産しました。またよろしくお願ひします。」

産休明け支援員紹介